

### 基本目標 3 男女が共に参画する地域づくり

- 男女共同参画のまちづくりを実現するためには、政策や方針を決定する過程への女性の参画を進めることが重要です。
- 市民アンケートで地域活動や社会活動における男女の地位の平等感を尋ねたところ、約6割の人が「男性の方が優位」と答えています。さらに、社会通念・慣習・しきたりなどについては、約8割の人が「男性の方が優位」と答えています。
- 八女市でも、毎年のように集中豪雨や台風接近による災害が発生し、地域防災活動の重要性がますます高まっています。避難所等で負担が女性に集中することなどが懸念されるため、避難所運営等に女性の参画を促す工夫が必要です。
- 八女市では、市民と行政が連携して、地域の活性化やまちづくりを推進する「協働」によるまちづくりを進めています。また、八女市男女共同参画のまちづくり条例は、市の責務のほかに市民の役割を定め、共に男女共同参画を推進するとしています。

#### 主要課題 1 審議会・委員会等への女性の登用の促進

- 基本的施策 → ◇ 審議会・委員会等への女性の登用の促進

#### 主要課題 2 地域活動における男女共同参画の推進

- 基本的施策 → ◇ 地域活動への女性の参画の促進

#### 主要課題 3 地域防災活動における男女共同参画の推進

- 基本的施策 → ◇ 男女共同参画の視点に立った防災・復興の促進

#### 主要課題 4 市民との協働による男女共同参画の推進

- 基本的施策 → ◇ 市民と行政の協働による事業の推進

### 基本目標 4 男女が自立し、安心して暮らせる生活への支援

- 「人生 100 年時代」が到来すると言われる中で、健康寿命を伸ばすためには、早い時期から健康づくりの支援に取り組むことが重要になります。
- ひとり親家庭・高齢者・障がい者・経済的困難を抱えた方・外国人・性的少数者そしてこれらの課題を複合している方など社会的困難を抱えた方への支援が必要です。
- 市民アンケートによると、女性の約3割が、過去に配偶者やパートナーから身体的、精神的、経済的など何らかの暴力を受けたことがあると答えています。市では専門の女性相談員を配置し、DV相談に対応しています。

#### 主要課題 1 生涯を通じた健康づくりの支援

- 基本的施策 → ◇ 生涯を通じた健康づくりの支援  
◇ 妊娠・出産に関する健康づくりの支援  
◇ スポーツを通じた健康づくりの支援

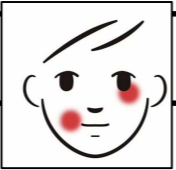


#### 主要課題 2 社会的困難を抱えた人への支援

- 基本的施策 → ◇ ひとり親家庭に対する支援  
◇ 高齢者・障がい者に対する支援  
◇ 経済的困難を抱えた人に対する支援  
◇ 外国人に対する支援  
◇ 性的少数者に対する支援

#### 主要課題 3 配偶者等からの暴力の根絶(第3次DV対策基本計画)

- 基本的施策 → ◇ DVに関する啓発の推進  
◇ DVに関する相談・支援体制の強化



## 第5次 八女市男女共同参画行動計画

～個性が輝く、男女が共に参画するまちづくり～

令和3年度～令和7年度

### 男女共同参画社会とは

男女共同参画社会は、「すべての人が互いに人権を尊重し、「女性」や「男性」というイメージにあてはめてしまうことなく、一人ひとりが持っている個性や能力を十分に発揮できる豊かな社会」のことです。



男女共同参画社会が実現すると…

職場では…	家庭では…	地域では…
<ul style="list-style-type: none"> <li>○男女が共に働きやすい職場づくりが進み、個人が能力を十分に発揮できるようになります。</li> <li>○働きやすい職場づくりが進むと、女性が積極的に活躍できるようになります。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○家族みんながお互いに尊重し合い、協力し合うことによって、家族のきずなが強くなります。</li> <li>○仕事と家庭の両立が可能になり、精神的・時間的なゆとりができるようになります。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○男女がともに地域活動に参加することで、心豊かな住みよい地域になります。</li> <li>○世代や性別を超えた様々な意見が地域に反映され、活力あるまちづくりが行われるようになります。</li> </ul>

令和3年3月

福岡県 八女市



# 計画の概要

## 計画策定の目的

八女市では、これまで第4次までの男女共同参画行動計画を策定し、それらの行動計画に沿って男女共同参画の推進してきました。

しかし、令和2(2020)年に実施した「男女共同参画のまちづくりに関する市民アンケート」結果からは、男女の地位の不平等感など、依然として多くの課題があることがうかがえます。

また、アンコンシャス・バイアスが固定的な性別役割分担意識を助長したり、個性や能力の発揮をできなくするといった影響をもたらすことが問題となってきました。

地域に根強く残るアンコンシャス・バイアスへの気づきや理解を通してその影響を減らしていくことは、魅力的な地域づくりのためにも克服すべき重要な課題です。

同時に、様々な方針決定の場に女性の参画を進め、地域づくりに女性の声を反映させる必要があります。

本計画は、こうした八女市の現状と課題を踏まえて、様々な施策を体系化して総合的かつ計画的な推進を図り、男女共同参画社会を早期に実現することを目的としています。

### ※ アンコンシャス・バイアスとは？

誰もが潜在的に持っている思い込みのこと。育つ環境、所属する集団の中で無意識のうちに脳にきざみこまれ、既成概念、固定観念となっていきます。

## 計画の位置づけ

この計画は「八女市男女共同参画のまちづくり条例」に基づくもので、八女市男女共同参画推進審議会からの答申および「男女共同参画のまちづくりに関するアンケート」の結果を受けて策定されました。

男女共同参画社会基本法や、国や県の「第5次男女共同参画計画」との整合性を保ちながら、男女共同参画のまちづくりに向けた施策の方向性を示しています。

また、第5次八女市総合計画をはじめとする八女市の各種計画と相互に連携し、男女共同参画の分野における施策を総合的に推進するものです。

この計画では、基本目標II「男女が共に参画する労働環境づくり」を、女性の職業生活における活躍の推進に関する法律に基づく「第1次八女市女性活躍推進計画」として位置付けます。さらに、基本目標IVの主要課題3「配偶者等からの暴力の根絶」を、改正DV防止法に基づく「第3次八女市DV対策基本計画」として位置付けます。

## 計画の期間

計画の期間は令和3(2021)年度から令和7(2026)年度の5年間とします。ただし、社会情勢の変化等により、行動計画を運用する上で不都合が生じた場合には、必要に応じて見直しを行うものとします。

# 八女市がめざす男女共同参画の姿は？

## 計画の基本理念(5年後のめざす姿)

### 個性が輝く、男女が共に参画するまち やめ

男女が社会のあらゆる分野において、対等な構成員として喜びも責任も共に分かち合い、性別にかかわらず個性と能力を十分に発揮し、誰もが生き生きと輝く男女共同参画のまちづくりをめざします。

## 女性の社会参画への推進

### 審議会・委員会等への女性の登用率目標 40%(2026年度)

審議会・委員会とは	
地方自治法第180条の5に基づくもの	…… 教育委員会、農業委員会、選挙管理委員会など
“ 第202条の3に基づくもの	…… 防災会議、介護認定審査会、都市計画審議会など

## 基本目標 ① 男女共同参画の意識づくり

- 市民アンケートで、男女共同参画社会の形成のために行政が力を入れたらよいと思うことを尋ねたところ、「学校教育や社会教育の場で、男女平等についての学習を充実する」が2番目に高く、教育の重要性が強く感じられていることがわかります。
- 男女共同参画についての理解を広げ、男女共同参画の意識づくりを促進するために、広報活動や講座の開催など、様々な手段を活用した啓発を行っていく必要があります
- 地方自治体はSDGsを推進する主な利害関係者と位置付けられており、男女共同参画のまちづくりに向けて、啓発活動などを通じてSDGsの考え方に対する理解を促進する必要があります。

### 主要課題 1 教育の場における男女共同参画の推進

#### 基本的施策

- ◇ 学校教育における男女共同参画の推進
- ◇ 教育に携わる者への啓発の推進

### 主要課題 2 男女共同参画に対する理解の促進

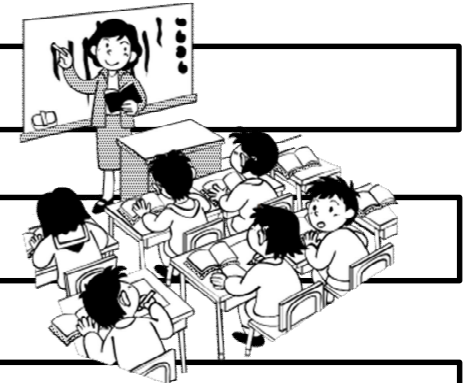
#### 基本的施策

- ◇ 男女共同参画に関する広報・啓発の推進
- ◇ 男女共同参画に関する学習機会の提供

### 主要課題 3 男女共同参画に関する国際的協調

#### 基本的施策

- ◇ SDGsに関する理解の促進



## 基本目標 ② 男女が共に参画する労働環境づくり(女性活躍推進計画)

- 市民アンケートによると、「理想の生活」として、約半数の人が「家庭生活または地域活動と仕事との両立」を望んでいますが、そうした生活を「実際の生活」において実現できている人は2割に届いておらず、仕事を優先せざるを得ない状況がうかがえます。
- 市民アンケートによると、「職場の習慣を改める」「職場の雰囲気づくりをする」という意見も多く、女性が働きやすい職場環境の実現には、まだ課題が残されていることがうかがえます。
- 八女市の農業委員会における女性委員の割合は2.9%(令和3年1月現在)で、十分とは言えません。農業全体の活性化のためにも、意思決定機関への女性の参画を進め、男女が共に担うことができるパートナーシップを確立することが重要です
- 八女市の小売業では個人事業主総数に占める女性の割合が約25%であるのに対し、無給の家族従業者に占める女性の割合は80%を超えています。(平成28年調査)家族従業者としての女性の役割を適正に評価し、働きやすい環境の整備に取り組む必要があります。

### 主要課題 1 ワーク・ライフ・バランスの推進

#### 基本的施策

- ◇ 仕事と子育ての両立支援の充実
- ◇ 仕事と介護の両立支援の充実
- ◇ ワーク・ライフ・バランスに関する啓発の充実

### 主要課題 2 雇用の分野における女性活躍の推進

#### 基本的施策

- ◇ 女性が働きやすい労働環境の整備
- ◇ セクシュアル・ハラスメント等の防止

### 主要課題 3 農業における男女共同参画の推進

#### 基本的施策

- ◇ 男女のパートナーシップの確立
- ◇ 女性農業者への支援

### 主要課題 4 商工自営業における男女共同参画の推進

#### 基本的施策

- ◇ 就業環境の整備
- ◇ 女性自営業者への支援

